

私のAction！！

“考える” から “実践” へ！ 一歩踏み出し行動してみよう！

職名（ 事務主事 ）
経験年数（ 9年目 ）

～「学びの環境整備」を意識した校務運営への関わりを目指して～



私は “子どもたちのために”

前任校3年目のときの事例です。
そのときは何も考えてなかったですが、学年ごとに①授業関係プリント等②行事等のプリント③その他のファイルを学年で作成し、授業準備や学級経営の環境改善を行い、授業や行事の標準化を目指しました

をやってみる！

“思い”

なぜそう思ったのか
教員がベテランと若手の二極化しており、
学校を引っ張ってくれた教員の異動が近かったため、
学校として積み上げたものを継続していけるようにしたいと考えたため

“未来予想図”

行動することで、どのような未来や子どもの姿を想像するか
よくベテランの授業がすごいと若手教員から聞いていて、
どんなプリントを使っているのか見たいと聞いて、少し
ずつでも積み上げて、担任による差を減らし、授業準備
の時間を短縮することで、本来教員がしたいことに時間を
かけられるようにしたかった

そのためには…？どう “コーディネート” する？

そのためには、誰とどのようになにをするのか“つなぐ”役割として、どのように調整しまとめていくか など

事務には事務提要などがあり、学校にも同じような指針のようなものがあれば良いなと思い、ファイルの作成を職員会議で提案した。データでの管理も考えたが、事務提要もデータでは活用しにくいなと感じたため紙でファイルに保存とした。
事務が提案したが、活用するのは教員のため、事前に意見を聞いたり、企画委員会で提案を行った。また、ファイルが活用されやすいよう、どんなものがよいかアンケートを実施し、大きさや色やハーフポケットなど希望のものを購入した。
また、購入のため公費の予算が必要で、何を削減するか企画委員会で検討した。

目標達成に向けて、必要な力とは？ [【人材育成指標を確認！！】](#)

主に調整力が必要
・コミュニケーション能力
・現在困っていること、今後困りそうなことへのアンテナ

参考例：滋賀県公立小中学校事務職員の職階に応じた人材育成指標